

証券コード7011

MOVE THE WORLD FORWARD

MITSUBISHI  
HEAVY  
INDUSTRIES  
GROUP

# 中間報告書

平成28年度（第1四半期・第2四半期）

# 概況

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成28年度第2四半期連結累計期間の概要についてご報告申し上げます。

取締役会長 大宮英明

取締役社長 宮永俊一

## 1. 経済情勢

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アジア地域では中国の景気が緩やかに減速する一方でASEANを中心に個人消費が堅調であり、米国では回復基調を維持し、ユーロ圏でも景気は概ね堅調を維持し、世界全体としては緩やかに回復しました。また、我が国経済は、底堅い個人消費や雇用の改善もみられましたが、設備投資の持ち直しの動きや企業収益の改善に足踏みがあり、全体としては緩やかな回復基調が続きました。

## 2. 連結経営成績の概要

このような中、当第2四半期連結累計期間の当社連結業績は、受注高が1兆6,644億円、売上高は1兆7,505億円、営業利益は384億円、経常利益は△18億円、税金等調整前四半期純利益は△146億円となりました。また、税金等調整後の親会社株主に帰属する四半期純利益は△189億円となりました。

当年度の中間配当金につきましては当第2四半期までの累計決算実績及び年間の業績見通しを考慮し、平成28年10月31日の取締役会の決議により、1株につき6円の配当とし、平成28年12月5日からお支払いを開始することとさせていただきます。

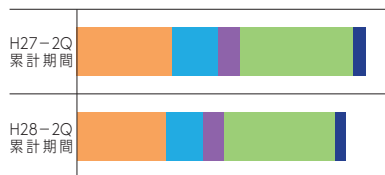
### 【連結受注高・売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益】

	平成27年度 第2四半期累計期間 (平成27年4月1日～ 平成27年9月30日)	平成28年度 第2四半期累計期間 (平成28年4月1日～ 平成28年9月30日)	増減額
受注高	17,844億円	16,644億円	△1,199億円
売上高	18,820億円	17,505億円	△1,315億円
営業利益	1,159億円	384億円	△775億円
経常利益	1,118億円	△18億円	△1,137億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	433億円	△189億円	△623億円

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

# 部門別の概況

受注高 16,644 億円



	(H27-2Q累計)	(H28-2Q累計)
■ エネルギー・環境	6,119億円	5,716億円
■ 交通・輸送	2,923億円	2,377億円
■ 防衛・宇宙	1,438億円	1,366億円
■ 機械・設備システム	7,289億円	7,115億円
■ その他	797億円	719億円
消去または共通	△ 724億円	△ 650億円

## ■ エネルギー・環境

主に化学プラントが減少したことにより、前年同期を下回った。

## ■ 交通・輸送

MRJが増加した一方、前年同期に複数のLNG船を受注した商船が減少したことなどにより、前年同期を下回った。

## ■ 防衛・宇宙

艦艇などが減少し、前年同期を下回った。

## ■ 機械・設備システム

ユニキャリア(桟)を傘下に収めたフォークリフトが増加となった一方、製鉄機械などが中国を中心とした需要低迷により減少となり、前年同期を下回った。

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

売上高 17,505 億円



	(H27-2Q累計)	(H28-2Q累計)
■ エネルギー・環境	6,811億円	6,531億円
■ 交通・輸送	2,800億円	2,443億円
■ 防衛・宇宙	2,050億円	1,848億円
■ 機械・設備システム	7,045億円	6,607億円
■ その他	758億円	785億円
消去または共通	△ 646億円	△ 710億円

## ■ エネルギー・環境

ガスタービンコンバインドサイクルや化学プラント等の減収により、前年同期を下回った。

## ■ 交通・輸送

主に民間航空機の為替影響及び減産により、前年同期を下回った。

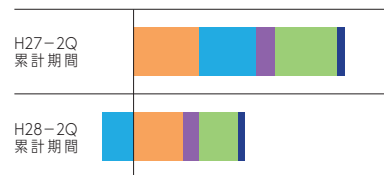
## ■ 防衛・宇宙

飛昇体や宇宙が減収となり、前年同期を下回った。

## ■ 機械・設備システム

ユニキャリア(桟)を傘下に収めたフォークリフトが増収となった一方、製鉄機械などが中国を中心とした需要低迷により減収となり、前年同期を下回った。

営業利益 384 億円



	(H27-2Q累計)	(H28-2Q累計)
■ エネルギー・環境	377億円	285億円
■ 交通・輸送	330億円	△ 180億円
■ 防衛・宇宙	114億円	91億円
■ 機械・設備システム	358億円	229億円
■ その他	46億円	37億円
消去または共通	△ 66億円	△ 78億円

## ■ エネルギー・環境

化学プラントの減益などにより、前年同期を下回った。

## ■ 交通・輸送

民間航空機の為替影響・減産・コストダウン未達、商船のコスト悪化、MRJ開発費増加などにより前年同期を下回った。

## ■ 防衛・宇宙

主に宇宙が減益となり、前年同期を下回った。

## ■ 機械・設備システム

製鉄機械やコンプレッサなどの減収に伴い、前年同期を下回った。

# 四半期連結決算の概要

## 四半期連結貸借対照表の要旨

(単位：億円)

資産の部	平成27年度末 (平成28年3月31日現在)	平成28年度 第2四半期末 (平成28年9月30日現在)
<b>流動資産</b>	<b>35,297</b>	<b>34,051</b>
現金預金	3,105	2,017
売上債権	12,056	10,584
たな卸資産	13,359	14,282
繰延税金資産	1,374	1,504
その他流動資産	5,401	5,662
<b>固定資産</b>	<b>19,732</b>	<b>18,949</b>
有形固定資産	9,874	9,797
無形固定資産	2,861	2,675
投資その他の資産	6,996	6,476
投資有価証券	5,342	4,887
繰延税金資産	158	139
その他	1,495	1,449
<b>資産合計</b>	<b>55,030</b>	<b>53,001</b>

(平成27年度末) (平成28年度第2四半期末)

20,453億円 20,508億円

(注1) 有形固定資産の減価償却累計額

(注2) 平成28年3月31日に行われたユニキャリアホールディングス(株)の取得について、平成27年度末時点においては暫定的な会計処理を行っていましたが、当年度第1四半期に取得対価の確定及び取得原価の配分の見直しを行っており、これに伴い平成27年度末の連結貸借対照表には当該見直しを反映しております。

## 負債及び純資産の部

負債及び純資産の部	平成27年度末 (平成28年3月31日現在)	平成28年度 第2四半期末 (平成28年9月30日現在)
<b>流動負債</b>	<b>26,003</b>	<b>25,411</b>
買入債務	8,606	7,452
短期借入金	3,548	2,957
前受金	7,497	7,364
その他流動負債	6,351	7,636
<b>固定負債</b>	<b>9,022</b>	<b>8,805</b>
社債	2,450	2,150
長期借入金	3,873	3,893
繰延税金負債	703	615
その他固定負債	1,995	2,146
<b>負債合計</b>	<b>35,026</b>	<b>34,216</b>
<b>株主資本</b>	<b>16,378</b>	<b>15,924</b>
資本金	2,656	2,656
資本剰余金	2,039	2,040
利益剰余金	11,730	11,276
自己株式	△ 47	△ 47
その他の包括利益累計額	419	△ 128
その他有価証券評価差額金	401	341
繰延ヘッジ損益	30	57
為替換算調整勘定	177	△ 358
退職給付に係る調整累計額	△ 189	△ 169
新株予約権	26	26
非支配株主持分	3,179	2,962
<b>純資産合計</b>	<b>20,003</b>	<b>18,784</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>55,030</b>	<b>53,001</b>

## 四半期連結損益計算書の要旨

(単位：億円)

	平成27年度 第2四半期累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	平成28年度 第2四半期累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
<b>売上高</b>	<b>18,820</b>	<b>17,505</b>
<b>営業費用</b>	<b>17,660</b>	<b>17,121</b>
<b>営業利益</b>	<b>1,159</b>	<b>384</b>
営業外収益	178	128
営業外費用	219	530
<b>経常利益又は経常損失 (△)</b>	<b>1,118</b>	<b>△ 18</b>
特別利益	42	37
特別損失	370	164
<b>税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)</b>	<b>790</b>	<b>△ 146</b>
法人税等	309	3
<b>四半期純利益又は四半期純損失 (△)</b>	<b>480</b>	<b>△ 150</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	47	39
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	433	△ 189

(平成27年度第2四半期累計期間) (平成28年度第2四半期累計期間)

(注) 1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失 (△)

12円92銭 △ 5円64銭

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：億円)

	平成27年度 第2四半期累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	平成28年度 第2四半期累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 271	△ 1,183
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 869	△ 987
財務活動によるキャッシュ・フロー	886	1,226
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 152	△ 147
現金及び現金同等物の増減額	△ 406	△ 1,091
現金及び現金同等物の期首残高	3,573	3,002
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 15	△ 14
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,155	1,896

(表中の億円表示については、単位未満切捨て)

# ● 会社の概要

## ■ 概要

**社名** 三菱重工業株式会社  
**本社** 東京都港区港南二丁目16番5号  
〒108-8215 電話番号：03-6716-3111  
**創立** 明治17年7月7日  
**設立** 昭和25年1月11日

**資本金** 265,608百万円  
(平成28年9月30日現在)  
**従業員数** 17,674名 連結：83,954名  
(平成28年9月30日現在)  
**ホームページ** <http://www.mhi.co.jp>

## ■ 役員

(平成28年9月30日現在)

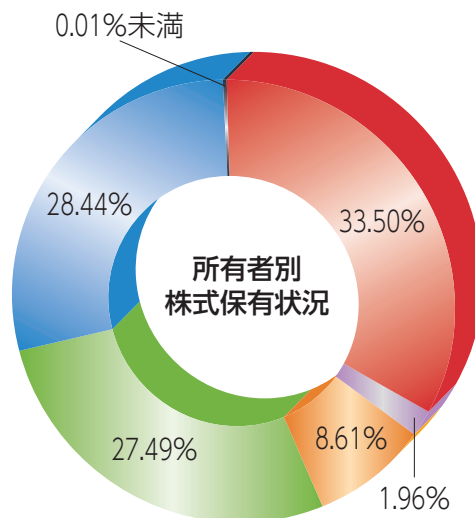
取締役 会長 大宮 英 明  
\*取締役 社長 宮 永 俊 一  
\*取締役 執行役員 小口 正 範  
取締役 執行役員 名山 理 介  
取締役 篠原 尚 之  
取締役 小林 健  
  
取締役 常勤監査等委員 井 須 英 次  
取締役 常勤監査等委員 野 島 龍 彦  
取締役 監査等委員 畔 柳 信 雄  
取締役 監査等委員 クリステイーナ・アメージャン  
取締役 監査等委員 伊 東 信 一 郎

(\*印は、代表取締役)

## ■ 株式の状況

(平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数 6,000,000,000株  
発行済株式総数 3,373,647,813株  
株主数 287,393名



■ 政府・地方公共団体 ■ その他の法人  
■ 金融機関 ■ 外国法人等  
■ 証券会社 ■ 個人・団体等

# ● 最近の主なニュースとお知らせ

## フィリピンに「グローバルサービスセンター」を開設

三菱日立パワーシステムズ(株)(MHPS)は9月16日、フィリピンのマニラ近郊に、東南アジア地域を中心とする火力発電事業者を対象としてサービスを手掛ける「グローバルサービスセンター」(GSC)を開設しました。最新のICT(情報通信技術)や当社が長年にわたり培った火力発電システムの知見を結集し、リモートモニタリング(遠隔監視)などを通じて火力発電施設の最適な運転・保守(O&M)を支援するとともに、顧客のO&Mエンジニアの熟練度を高めるトレーニングにも取り組んでいきます。



GSC内部の様子

## MRJ飛行試験機初号機の北米へのフェリーフライトが完了

MRJ飛行試験機初号機は、日本時間9月26日午後16時に県営名古屋空港を出発し、29日午前(現地時間28日午後)にアメリカ合衆国ワシントン州モーゼスレイクにあるグラント・カウンティ国際空港に到着しました。これまで県営名古屋空港において飛行試験に取り組みましたが、2018年の型式証明取得に向け、モーゼスレイクフライトテストセンターを中心として高頻度での飛行試験を実施し、開発を加速していきます。



モーゼスレイク上空を飛行するMRJ飛行試験機初号機(三菱航空機提供)

## X-2(先進技術実証機)初飛行を実施

4月22日、X-2の初飛行に成功しました。初飛行では県営名古屋空港を離陸後、上昇、下降、旋回などの基本特性の確認を行い、航空自衛隊岐阜基地に着陸しました。X-2は、国産初のレーダーに探知されにくいステルス性能や極めて高い運動性能など、将来の戦闘機に適用される機体、エンジン等の各種先進技術のシステム・インテグレーションを図った試作機です。今後とも、世界最先端の技術を駆使した防衛航空機の開発・生産及び運用支援を通じて、日本の安全保障に貢献していきます。



X-2(先進技術実証機)

## M-FETグループ始動

今年3月、当社グループ初の統括会社として機械・設備システムドメイン内の3事業を統合する三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス(株)(M-FET)が足立しました。4月に物流機器事業2社のニチュ三菱フォークリフト(株)とユニキャリア(株)を傘下に置きフォークリフト業界世界第3位となり、7月に三菱重工エンジン&ターボチャージャー(株)が加わって、M-FETグループは本格的に始動しました。“Logistics & Energy”を掲げ、統合シナジーを発揮し、来年10月の物流機器事業2社の経営統合も視野に入れ、総括会社全体で売上規模1兆円を目指します。



## ● 当社施設の紹介 ●

### 三菱みなとみらい技術館へのご招待

明日を担う青少年たちが科学技術に触れ、夢を膨らませる場となることを願い開設された三菱みなとみらい技術館は、これまで250万人以上のお客様にご来館いただいております。また、戦前の豪華客船黄金時代を担う「秩父丸」を紹介する企画展や多数のイベントプログラムを開催しております。参加体験型の展示と共にお楽しみください。

#### ◆皆様のご来館をお待ちしております。

**所在地:** 横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号 三菱重工横浜ビル内  
**アクセス:** みなとみらい線「みなとみらい」駅5分(徒歩) / やき通り口より徒歩3分  
JR根岸線/横浜市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩8分  
**開館時間:** 10:00~17:00 (入館は16:30まで)  
**休館日:** 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)  
年末年始(平成28年12月29日(木)~平成29年1月4日(水))  
特定休館日(平成29年2月14日(火)~25日(土))  
**お問い合わせ:** 電話番号 045-200-7351  
**ホームページ:** <http://www.mhi.co.jp/museum/> (特定休館日等をご確認ください)



### 三菱みなとみらい技術館ご招待券

見本

有効期限:平成29年3月31日(お一人様一回)  
本券をご持参ください。(同伴者3名様まで有効)  
(本ご招待券で、有料体験プログラムをご利用いただくことはできません)

# 工場見学会のご案内

第25回工場見学会を下記のとおり名古屋航空宇宙システム製作所（愛知県）で開催いたします。

多くの皆様のご応募をお待ちしております。

## 見学会概要

### ・見学場所 名古屋航空宇宙システム製作所（愛知県）

当製作所では、平成27年11月に初飛行したMRJ（三菱リージョナルジェット）の量産体制に向け順次整備を始めており、平成28年3月には愛知県豊山町にMRJの最終組立工場が竣工いたしました。今回、MRJ組立工場展示施設、小牧南工場史料室ならびに飛鳥工場をご覧いただき、MRJをはじめとする当社航空宇宙事業の一端をご紹介しますとともに「ものづくり」の醍醐味をお伝えします。



### ・実施日時 平成29年3月3日（金）

12:00～18:00（予定）

### ・対象者 当社株主の方（同伴者1名様まで可）

### ・集合・解散 JR名古屋駅（予定）

### ・参加費 無料（ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。）



## 応募要領

### ・応募方法 右記のとおり郵便はがきに必要な事項をご記入の上、ご応募ください。

### ・締切日 平成28年12月31日（土）（当日消印有効）

### ・募集人数 80名様（同伴者を含む）

- ※お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。  
また、複数枚ご応募いただいた場合は1件とさせていただきます。  
**厳正な抽選の上、当選発表につきましては当選者へのご連絡（1月下旬発送予定）をもって代えさせていただきます。**  
その際、当日の運営等詳細を併せてご連絡いたします。
- ※ご応募により当社が取得する個人情報、本工場見学会を実施する上で必要な限りにおいてのみ使用いたします。
- ※ご見学時は、バスの乗り降りや階段の昇り降りがあり、1時間程度工場内をお歩きいただくこともございますのでご了承ください。  
なお、ご高齢の方及び小学生以下の方のご参加の際には、同伴者をお願いする場合があります。

郵便はがき

52円  
切手

1088215

三菱重工業  
（株）  
広報部SRグループ  
工場見学会係行

東京都港区港南  
一丁目16番5号

あて名面

●郵便番号

●住所

●氏名  
（ふりがなをご記入ください。）

●電話番号

●性別

●年齢

●同伴者の住所、氏名（ふりがな）  
電話番号、性別、年齢

裏面

## お問い合わせ先

三菱重工業株式会社 グループ戦略推進室 広報部 SRグループ

電話番号：03-6716-3111（大代表）

8:45～17:30（土・日、祝祭日、当社休日を除く）

# 株主メモ

- 決算期……………3月31日
- 定時株主総会……………開催期 6月下旬
- 基準日……………定時株主総会議決権行使株主確定日  
3月31日  
期末配当金支払株主確定日  
3月31日  
中間配当金支払株主確定日  
9月30日  
その他の基準日  
上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議により  
あらかじめ公告して設定
- 単元株式数……………1,000株
- 公告方法……………電子公告  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。  
※電子公告掲載ウェブサイト  
<http://www.mhi.co.jp>
- 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関  
……………三菱UFJ信託銀行株式会社
- 上記連絡先……………東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先及び電話照会先)  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話番号 0120-232-711 (通話料無料)

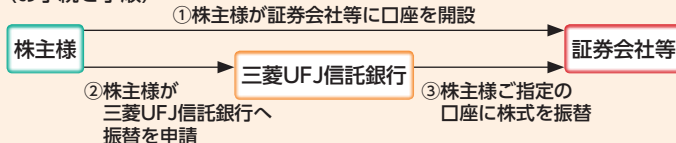
## 1. 株式に関する各種手続き

- (1) 株式に関する各種手続き（住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求等）は、原則として、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に登録されている株式（証券会社等の口座に振替手続きがお済みでない株式）に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記連絡先（郵便物送付先及び電話照会先）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いさせていただきます。

### 【ご注意】

特別口座に登録されている株式は、株式市場で売買できません。株式市場で売買するためには、証券会社等に口座を開設し、三菱UFJ信託銀行の特別口座から証券会社等の口座へ株式をお振り替えいただく必要がございます。特別口座から証券会社等の口座への振替のお手続きにつきましても、三菱UFJ信託銀行で承ります。

### (お手続き手順)



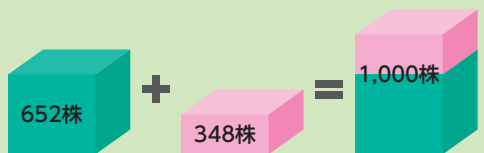
## 2. 単元未満（1,000株未満）株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式はそのままでは株式市場で売買できませんが、株主様は、当社に対して買取り（株主様のご売却）あるいは買増し（株主様ご購入）をご請求いただけます。お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（上記1.（1）及び（2）ご参照）にお問い合わせください。なお、買取請求、買増請求の手数料は無料となっております。

①買取制度：ご所有の単元未満株式を当社が市場価格で買取らせていただく制度です。

②買増制度：ご所有の単元未満株式と併せて1単元株式（1,000株）となるように、株主様に当社から不足分の株式を市場価格でご購入（買増し）いただく制度です。

（具体例）株主様が現在652株をご所有の場合、当社を通じて348株をご購入いただき、合計1,000株とすることができます。



## 3. 「マイナンバー」に関するご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きの際に必要となります。なお、株式に関するマイナンバーの詳細につきましては口座を開設されている証券会社等へお問い合わせください。

ホームページ「株主・投資家の皆様へ」はこちらから、  
<http://www.mhi.co.jp/finance/index.html>